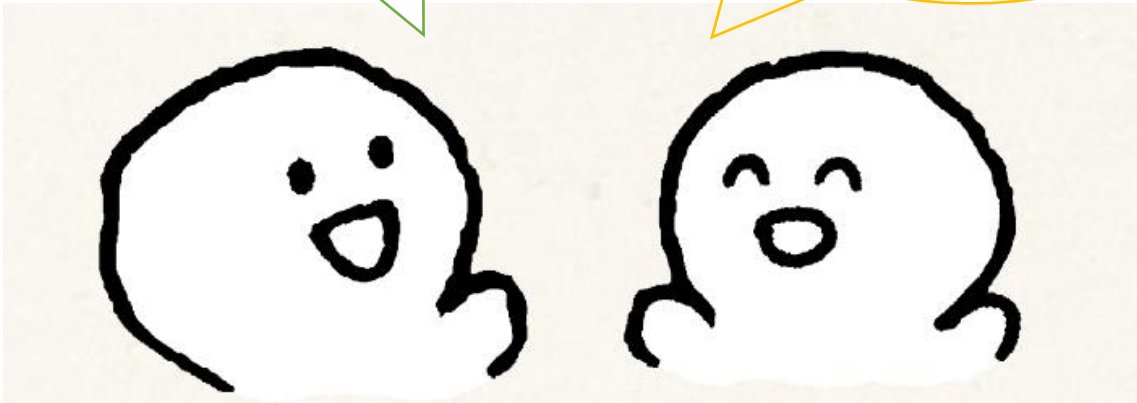


高井戸第四小学校六年

「西荻窪の良さを伝えよう！」歴史班

西荻窪ってどん
なところか知っ
てる？

あんまり知らないな…
そうだ！この冊子読んで
みない？



次のページ
から！

①目次

- ①目次
- ②西荻窪ってどんなところ？
- ③お茶と海苔屋さんについて
- ④お茶
- ⑤高井戸第四小学校歴史班が「おいしそうだな」と思ったお茶
- ⑥お話を聞いて思ったこと
- ⑦制服店について
- ⑧制服のスペシャリスト！
- ⑨制服
- ⑩お話を聞いて思ったこと
- ⑪最後に

②西荻窪ってどんなところ？

西荻窪は、かつて井荻村と呼ばれていました。そこにあらわれたのが内田秀五郎（うちだひでごろう）村長（後に町長）です。秀五郎村長は、区画整理、水道埋設、街灯設置などのインフラ整備など、街の発展に貢献しました。

現在は、吉祥寺と荻窪という大きな地域に囲まれながらも、おしゃれな個人店であるアンティーク、カフェ、雑貨店や古書店などが立ち並ぶ文化的な街となりました。

そんな西荻窪、昔はどんな様子だったのかな
と思い、私たち六年一組歴史班は「お茶と海
苔店」「制服店」の二つのお店にお話を伺い
に行きました。

どちらのお店も、古くから西荻窪に合ったお店
で、たくさんのお話が聞けました。

今回は二つのお店で聞いた話をまとめまし
た。ぜひ読んでみてください。

お茶と海苔店



八十五年もの間親しまれてきた
お茶と海苔をあなたへ。

③お茶と海苔店について

お茶と海苔店は昭和 13 年（1938 年）に創業しました。

静岡茶と東京土産の定番だった海苔や茶器などの専門店として、街と時代の変化に合わせて営業しています。

私たちの親も生まれる前にできたこのお店のお茶や海苔のおいしさは、85 年たった今でも衰えることはありません。

④お茶

創業以来、新茶の季節に産地へ直接赴き、質を重視した茶葉を選抜し、コク深い味わいのお茶を作り続けてきたそうです。

また、現在の日本人の好みに合わせて、ティーバッグなどを使用して、近年続々と登場している新しいお茶を販売しています。

大手メーカー品ではない、素材や製法へのこだわりある品々が多いそうです。



⑤高井戸第四小学校歴史班が

「おいしそうだな」と思ったお茶

知覧茶さえみどり



渋みが少なく、上品な旨みです。

甘みのあるお茶が好きな方、渋みが苦手な方にお勧めだそうです。

宇治茶



粉っぽくない茶葉。

色の濃さは控えめで、お茶らしい苦みが多めです。茶菓子に合うお茶となっているそうです。

どちらも、質を重視して選んだお茶です。ほかにも様々なお茶があり、それぞれの産地に行って茶葉を確かめているそうです。

⑥お茶と海苔店で

お話を聞いて思ったこと

昔ながらのお茶を作りながらも、今の日本人の好みなどにあわせて、お茶を選んだりティーバッグを作ったりしていることを知り、お店の歴史を大切にしながらも、新しい時代に合わせたものを作ることが大事なのだなと思いました。

私はお茶が好きだけれど、茶葉からお茶を入れることがまだできないので、ティーバッグに入っているお茶が好きです。いつか自分が好きなお茶を見つけたいと思いました。

東京女学館制服

荻窪中学校標準服

制服店



⑦制服店について

1925年に千代田区麴で創業を始め、太平洋戦争中に、西荻窪に移転して、約80年制服を作り続けているそうです。

現在は、東京女学館の制服、荻窪中学校の標準服を作っています。

⑧制服

創業以来、「社会から必要とされる企業」を目指して、快適で安心して学校生活を送れる、着心地の良い制服を作り続けてきたそうです。

できる限り、お客さんの願いを聞いて制服を作っているそうです。



右…荻窪中学校女子
標準服

左…荻窪中学校男子
標準服

⑨お話を聞いて思ったこと



私は、来年から荻窪中学校で実際に着るので、総合的な学習の西荻窪の良さを伝えようの学習でお話を聞いてよかったです。

来年からこの制服を着るのが楽しみです。

⑩最後に

私たちが「お茶と海苔店」と「制服店」でお話を聞いて、もっとお店のことを知ってもらえば西荻窪がもっと活気づくと思ったので、2つのお店の紹介をしました。皆さん、お店のことは知れましたか？とても良いお店だったので行ってみてください。

高井戸第四小学校 6年